

しろくまだよい - 第30号 -

— 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし —

編集 / 発行 2011. 3. 25

八代市環境課 TEL33-4114



みなさん、こんにちは。3月11日に起こった、東日本大震災で、多くの方が被災され避難所での生活を余儀なくされています。復興に向け、日本中の力を合わせることが、重要となっています。八代は被災地から離れており、関東地区で行われている計画停電などの節電対策に直接協力することはできませんが、ガソリン、軽油、灯油などの燃料の節約で、間接的に支援することができます。燃料、食料品、生活用品については、テマやうわさなどに惑わされずに、必要な量だけ購入するようにしてください。

さて、今月は、平成23年度の補助制度などについてお伝えしたいと思います。

〇市の太陽光発電の補助制度が変わります。

市では、平成23年度も引き続き、太陽光発電システムの設置に対する補助制度を実施いたしますが、より多くの方にこの制度を利用していただくため、補助金額を見直しました。

4月1日より補助申請の受付を開始します。見直し後の制度内容は下記のとおりです。
※設置を予定されている方は、工事着工前に環境課までご相談ください。

《平成23年度補助制度の概要について》

■補助金額

太陽電池モジュールの最大出力1kWあたり1万5千円
上限5万円

※熊本県及び国の補助制度との併用も可能です。

■補助対象

- ①自ら居住する住宅に設置するものであること。
- ②市内に居住又は居住予定の者であること。
- ③世帯員すべてに市税などの滞納がないこと。
- ④過去にこの補助金を受けたことがないこと。

■申請書類

補助金交付申請書、写真、見積書の写し、工事請負契約書の写しなど

※納税証明書の添付は不要です。代わりに納税状況確認同意書を提出して下さい。

■注意点

※工事着手前に申請が必要となります。

(工事着工後に申請されても対象となりません。)



問合せ・申請 環境課 電話 33-4114

○23年度から生ごみ堆肥化容器等の設置助成が変わります。

市では、生ごみ堆肥化容器や電気式生ごみ処理機に対する助成を行っております。

平成23年度から申請要件などの見直しを行い、申請時に納税状況確認同意書を提出していただき、世帯員全員に市税等の滞納がないかを確認させていただくこととなりました。

平成23年4月1日以降の助成金額などは下記のとおりです。ご不明な点は、ごみ対策課までおたずねください。

【電気式生ごみ処理機】

○助成金額は、購入単価の2分の1で、25,000円が上限です。

○助成対象数は、過去5年間において1世帯当り1機までです。

※購入前に必ず登録申請が必要です。

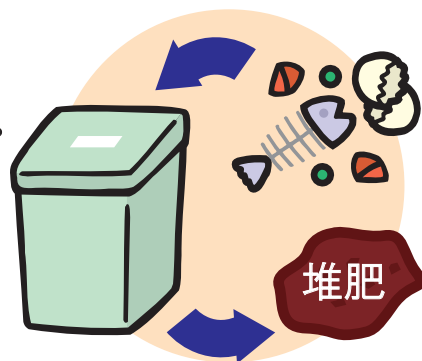
【生ごみ堆肥化容器】

○助成金額は、購入単価の2分の1で、1基につき3,000円が上限です。

○助成対象数は、過去5年間において1世帯当り3基までです。

※お問合せ・申請先 ごみ対策課 電話：34-1997

（4月1日より廃棄物対策課は、ごみ対策課に名前が変わります。）



「きれいなまちづくり協定」を締結されている団体のご紹介

【団体名】 横手上町第3区町内会
【代表者】 会長 清武 昌興 さん
【主な美化活動の内容】

横手上町第3町内会では、町内にある東中洲公園の草取り・トイレの掃除・花壇の手入れなどの清掃美化活動を毎月行っておられます。また、6月の環境月間と9月の環境衛生週間では、町内一斉清掃に加え、前川堤防周辺の空き缶やごみ拾いもされています。

このように、町内住民が一体となって「きれいなまちづくり」に取り組まれています。

【団体名】 花と緑できれいな町づくりの会
【代表者】 会長 黒木 毅 さん
【主な美化活動の内容】

花と緑できれいな町づくりの会では、植柳新町の町内美化運動として、毎月1回、公園の花壇手入れなどを行っておられます。また、季節に合わせて植栽する花を変え、公園ではきれいな花が一年中咲き、花から始まる「きれいなまちづくり」に努力されています。

そのほか、球磨川河川敷で行われる「みんなの川と海づくりデー」に参加されるなど、町内だけでなく、他方面でも清掃美化活動に取り組まれています。

来月は5月1日（日）が『やつしろ環境の日です！』

八代市では、毎月第1日曜日を『やつしろ環境の日』、『やつしろ健康の日』としています。地球が喜ぶ生活をおくこと（CO₂ダイエット）は、私たちの体も喜ぶ生活（体重ダイエット）につながります。環境のこと、健康のことを考えた生活を楽しんでいきたいものですね……。